

## 〔説明事項〕

- 成績評価に算入されるかどうかは、シラバスに従います。算入されない場合には、これはワーク（練習問題、ミニッツペーパー）です。※授業中に完了しなかった場合には課題となることがありますが、成績評価に算入されない場合には「練習問題としての課題」ということになります。
- ただし、いずれにしても試験（期末試験や定期試験）の設問として利用される可能性が高いです。
- 回収する場合には、その都度指示します。提出の際は、携帯で写真を撮って提出してください（返却されません）。提出の際には、日付、氏名、学籍番号を書くとともに、もし座席番号がある場合にはその番号を書いてください。回収された答案の中から、お手本・参考となるものを氏名と学籍番号なしで授業で利用させてもらうことがあります。サンプル答案として利用されることを望まない人は、その旨を伝える欄が解答箇所にあるので、そこにレ点を記入してください。
- （本講義全般について）ネットで解答を入力・送信する場合には、全角・半角の違いに気をつけるとともに、余分なピリオドや半角スペースなどを入れないようにしてください。それらを間違えると、正解として取り扱われません。
- 正解・解き方・解答例については、原則として当日の授業または次の授業で説明します。さらに、二、三週間後には、担当教員の個人 Web サイト（下で説明）の「Education」のページに（設問とともに）アップされます。
- 連絡事項などは、各大学の教務システム（Moodle、K'sLife、UNIPA など）にアップされます。
- この科目の各種教材・資料は、担当教員の個人 Web サイトの「Education」ページにアップされます（ダウンロードも可能）。下の QR コードを読み込むか、URL を入力してアクセスし利用してください。さらに、ブックマークして予復習などに利用してください。

URL=<http://junmaeda.sakura.ne.jp/index.html>



◎提出する場合には、まず下の表に日付などを記入してください。

| 日付          | 学籍番号        | 氏名    | 座席番号（必要な場合） |
|-------------|-------------|-------|-------------|
| 例) 20220512 | 2020h311102 | 阿院修他院 | 55          |
|             |             |       |             |

サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第01回 設問

以下の問いの〔 〕に当てはまる為替レート、式、数値を解答しなさい。また、解答欄に選択肢がある場合には、正しいものを選んで□で囲みなさい。※ €と£とRMBとTHBは、それぞれ欧州の単一通貨ユーロとイギリスの通貨ポンド・スターリングと中国の通貨人民元とタイの通貨バーツの通貨記号。

例) \$1=¥100、\$1=RMB5であれば、RMB1=¥〔100÷5〕である。

問01. \$1=¥110といった表記の仕方では、右側（円の側）の数値が小さくなると、〔 円高 ・ 円安 〕である。

問02. €1=\$1.2と€1=\$1.3では、後者のレートのほうが〔 ドル高 ・ ドル安 〕である。

問03. £1=\$1.2と£1=\$1.3では、前者のレートのほうが〔 ドル高 ・ ドル安 〕である。

問04. リンゴ1個=みかん4個とリンゴ1個=みかん3個では、後者のレートのほうが〔 みかん高 ・ みかん安 〕である。

問05. リンゴ3個=みかん1個とリンゴ4個=みかん1個では、前者のほうが〔 みかん高 ・ みかん安 〕である。

問06. リンゴ3個=みかん4個とリンゴ4個=みかん3個では、後者のほうが〔 みかん高 ・ みかん安 〕である。

問07. リンゴ3個=みかん4個とリンゴ4個=みかん3個では、前者のほうが〔 リンゴ高 ・ リンゴ安 〕である。

問08. 今日の外国為替市場の終値が、\$1=¥100.23で、昨日の終値よりも1円の円高だったとすると、昨日の終値は、\$1=¥〔 〕である。

問09. 今日の外国為替市場の終値が、\$1=¥100.23で、昨日の終値よりも1円の円安だったとすると、昨日の終値は、\$1=¥〔 〕である。

問10. 今日の外国為替市場の終値が、\$1=¥100.23で、昨日の終値よりも3円の円安だったとすると、昨日の終値は、\$1=¥〔 〕である。

- 問 11. 今日の外国為替市場の終値が、 $\$1 = ¥100.23$  で、昨日の終値よりも 3 円 40 銭の円安だったとすると、昨日の終値は、 $\$1 = ¥$ 〔 〕である。
- 問 12. 今日の外国為替市場の終値が、 $\$1 = ¥\alpha$  で、昨日の終値よりも  $\beta$  円の円安だったとすると、昨日の終値は、 $\$1 = ¥$ 〔 〕である。
- 問 13. 昨日の外国為替市場の終値が、 $\$1 = ¥\alpha$  で、今日の終値よりも  $\beta$  円の円高だったとすると、今日の終値は、 $\$1 = ¥$ 〔 〕である。
- 問 14.  $A \times 1 = B \times 2$ 、 $A \times 1 = C \times 4$  のとき、 $B \times 1 = C \times$ 〔 〕である。
- 問 15.  $A \times 1 = B \times 2$ 、 $C \times 1 = A \times 3$  のとき、 $B \times 1 = C \div$ 〔 〕である。
- 問 16.  $\$1 = ¥100$ 、 $\$1 = \text{RMB}6$  であれば、 $\text{RMB}1 = ¥$ 〔 〕である。
- 問 17.  $\$1 = ¥100$ 、 $\$1 = \text{THB}10$  であれば、 $\text{THB}1 = ¥$ 〔 〕である。
- 問 18.  $\$1 = ¥100$ 、 $\$1 = \text{THB}10$  であれば、 $¥1 = \text{THB}$ 〔 〕である。
- 問 19.  $\$1 = ¥\alpha$ 、 $\$1 = \text{THB } \beta$  であれば、 $¥1 = \text{THB}$ 〔 〕である。
- 問 20.  $\$1 = ¥100$ 、 $\$1 = \text{THB}10$ 、 $€1 = \$1.2$  であれば、 $€1 = ¥$ 〔 〕、 $€1 = \text{THB}$ 〔 〕である。
- 問 21.  $\$1 = ¥100$ 、 $\$1 = \text{THB}5$ 、 $€1 = \$1.3$  であれば、 $¥1 = €$ 〔 〕、 $\text{THB}1 = €$ 〔 〕である。
- 問 22.  $\$1 = ¥\alpha$ 、 $\$1 = \text{THB } \beta$ 、 $€1 = \$\gamma$  であれば、 $€1 = ¥$ 〔 〕、 $€1 = \text{THB}t$ 〔 〕である。
- 問 23. (この設問に対しては、式のままでなく整数の数値で解答しなさい。) リンゴ 1 個 = みかん 3 個、みかん 2 個 = 柿 5 個、メロン 1 個 = リンゴ 2 個、すいか 3 個 = 柿 4 個と仮定する。そうすると、リンゴ 4 個 = 柿〔 〕個、メロン 1 個 = みかん〔 〕個、すいか 45 個 = メロン〔 〕個である。
- 問 24. あなたは卒業旅行でアメリカに行こうと思い、 $\$1 = ¥75$  のレートで 15 万円をドルに換えた。ところが、急病のために旅行をキャンセルしたので、そのドルを全額、円に戻したところ、適用されたレートが  $\$1 = ¥70$  であった。この結果、あなたは〔 〕円の損をしたことになる。また、もともと用意した 15 万円から考えると、あなたは〔 〕パーセント損をしたことになる。ただし、手数料は一切かからないと仮定する。

## 〔説明事項〕

- 成績評価に算入されるかどうかは、シラバスに従います。算入されない場合には、これはワーク（練習問題、ミニツツペーパー）です。※授業中に完了しなかった場合には課題となることがありますが、成績評価に算入されない場合には「練習問題としての課題」ということになります。
- ただし、いずれにしても試験（期末試験や定期試験）の設問として利用される可能性が高いです。
- 回収する場合には、その都度指示します。提出の際は、携帯で写真を撮って提出してください（返却されません）。提出の際には、日付、氏名、学籍番号を書くとともに、もし座席番号がある場合にはその番号を書いてください。回収された答案の中から、お手本・参考となるものを氏名と学籍番号なしで授業で利用させてもらうことがあります。それを望まない人は、その旨を伝える欄が解答箇所にあるので、そこにレ点を記入してください。
- （本講義全般について）ネットで解答を入力・送信する場合には、全角・半角の違いに気をつけるとともに、余分なピリオドや半角スペースなどを入れないようにしてください。それらを間違えると、正解として取り扱われません。
- 正解・解き方・解答例については、原則として当日の授業または次の授業で説明します。さらに、二、三週間後には、担当教員の個人 Web サイト（下で説明）の「Education」のページに（設問とともに）アップされます。
- 連絡事項などは、各大学の教務システム（Moodle、K'sLife、UNIPA など）にアップされます。

この科目の各種教材・資料は、担当教員の個人 Web サイトの「Education」ページにアップされます（ダウンロードも可能）。下の QR コードを読み込むか、URL を入力してアクセスし利用してください。さらに、ブックマークして予復習などに利用してください。



URL=<http://junmaeda.sakura.ne.jp/index.html>

◎提出する場合には、まず下の表に日付などを記入してください。

| 日付          | 学籍番号        | 氏名    | 座席番号 |
|-------------|-------------|-------|------|
| 例) 20220512 | 2020h311102 | 阿院修他院 | 55   |
|             |             |       |      |

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第02回 設問

以下の問いに解答しなさい。

問 01.  $\$1 = ¥110$  といった表記の仕方では、円の側の数値が大きくなると、レートはどのように変化したと解釈できるか。下の選択肢から選び、番号で解答しなさい（紙面の場合には番号を○で囲みなさい）。

〔選択肢〕

1：円高・ドル安である。 2：円安・ドル高である。 3：円高・ドル高である。 4：円安・ドル安である。

問 02.  $\$1 = \text{VND}3000$ 、 $£1 = \$2$  のとき、10 ポンドは〔 〕 ベトナム・ドンである。〔 〕 に入る数値を解答しなさい。※ VND はベトナムの通貨ドンを表す記号である。

問 03. A 君は、リンゴが大好きで、リンゴを 2 個持っていくと、みかんを 5 個もくれる。B ちゃんは、みかんもリンゴもどちらも好きだから、リンゴ 3 個とみかん 4 個を交換してくれる。C おじさんは、現在、みかんを 8 個もっている。しかし、最近ボーナスが少ないのでケチケチしている。「腹が減ってるならみかん 8 個くれてやってもいいが、後で返せよ。ただし、11 個返すんだぞ!」と言っている。A 君も B ちゃんも、みかんとリンゴを今たくさん持っていて、交換はどちらの方向でも応じてくれるものとする。この状況をうまく利用すれば、君はただでみかんでもリンゴでもゲットできる! さあ、やってみたまえ! (借りたものを返済後、リンゴもみかんも手元に残っている状態にすること。)

解答⇒)

◎提出する場合には、まず下の表に日付などを記入してください。

| 日付          | 学籍番号        | 氏名    | 座席番号 |
|-------------|-------------|-------|------|
| 例) 20220512 | 2020h311102 | 阿院修他院 | 55   |
|             |             |       |      |

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

### 第03回 設問

下の各問いの解答欄〔 〕に入る数値や番号や記号を答えなさい。

問 01. 下の表の各レートについて、行単位で左右を比較した場合、左のレートが右のレートよりも円安なのはどれか。記号で答えなさい（正解は一個だけとは限らない）。※ RMB は中国の通貨・人民元、€ は欧州の単一通貨・ユーロの記号である。

解答欄⇒〔 〕

| 記号  | 左              | 右              |
|-----|----------------|----------------|
| (a) | \$1=¥120       | \$1=¥130       |
| (b) | RMB2=¥30       | RMB3=¥30       |
| (c) | ¥1000=金 30 グラム | ¥2000=金 30 グラム |
| (d) | €3=¥400        | €4=¥532        |

問 02. \$1=THB30、£1=\$1.2 であれば、10 ポンドは〔 〕 パーツである。※ THB はタイの通貨・パーツ、£ はイギリスの通貨・ポンドスターリングの記号である。

問 03. \$1=¥ $\alpha$ 、\$1=THB  $\beta$ 、€1=\$ $\gamma$ 、£1=\$ $\theta$  であれば、£1=€〔 〕、THB1=£〔 〕である。

問 04. €1=\$ $\alpha$  といった為替レート表記のときに、ユーロからドルへ、ドルからユーロへと金額を換算する方法として正しいものはどれか。下の選択肢から選び、記号で解答しなさい。

解答欄⇒〔 〕

〔選択肢〕

(a) : ユーロからドルに換算するときは、 $\alpha$  を掛ける。ドルからユーロに換算するときは、 $\alpha$  で割る。

- (b) : ユーロからドルに換算するときは、 $\alpha$ で割る。ドルからユーロに換算するときは、 $\alpha$ を掛ける。
- (c) : ユーロからドルに換算するときは、 $\alpha$ を足す。ドルからユーロに換算するときは、 $\alpha$ を引く。
- (d) : ユーロからドルに換算するときは、 $\alpha$ を引く。ドルからユーロに換算するときは、 $\alpha$ を足す。

問 05. 円、ドル、ユーロ、ポンドについての各レートが下のとき、円とユーロ、円とポンドのクロスレートの組合せとして正しいものはどれか。選択肢から一つ選んで記号で解答しなさい。

解答欄⇒ [            ]

$$\$1 = \text{¥}\alpha, \text{€}1 = \$\beta, \text{£}1 = \text{€}\theta$$

- (a) :  $\text{€}1 = \text{¥}\alpha / \beta, \text{£}1 = \text{¥}\alpha / (\beta \cdot \theta)$
- (b) :  $\text{€}1 = \text{¥}\alpha / \beta, \text{£}1 = \text{¥}\alpha / \theta$
- (c) :  $\text{€}1 = \text{¥}\alpha \cdot \beta, \text{£}1 = \text{¥}\alpha \cdot \beta \cdot \theta$
- (d) :  $\text{€}1 = \text{¥}\alpha \cdot \beta, \text{£}1 = \text{¥}\alpha \cdot \theta$

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第04回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. 以下の (a) 以下の取引が、日本の国際収支にとって、それぞれ 1 貿易収支、2 サービス収支、3 所得収支、4 金融収支（外貨準備以外）、5 外貨準備のどれに該当するかを解答欄に番号で答えなさい。どれにも該当しないものには、6 を答えなさい。ただし、各取引に伴って生じる民間銀行経由の代金決済を除いて、本来の取引そのものについて考えること。※数字の横にピリオドなどは記入力不要。 ネットで解答入力の際は、不必要なピリオドや半角スペースなどを入れると、正解として取り扱われません。

(a) 日本の（＝「日本所在の」。以下同じ）自動車会社が、アメリカに自動車を輸出した。

解答欄⇒〔 〕

(b) 日本の自動車会社が、アメリカの自動車会社を買収した。解答欄⇒〔 〕

(c) 日本の自動車会社が、アメリカの会社から特許の使用を承認されて、料金を支払って利用した。解答欄⇒〔 〕

(d) 日本の自動車会社が、保有する株式への配当を外国企業から受け取った。

解答欄⇒〔 〕

(e) 日本人（日本に居住）がアメリカに旅行した。解答欄⇒〔 〕

(f) 日本の自動車会社の株式を保有（10 %未満）していたアメリカの企業が、その株を売却した。解答欄⇒〔 〕

(g) 日本の通貨当局が、東京外国為替市場で円売り・ドル買い介入を実施した。

解答欄⇒〔 〕

(h) アメリカに所在する日系企業が、自動車を現地生産して日本に輸出した。

解答欄⇒〔 〕

(i) アメリカの親戚から、日本人（日本所在）に仕送りが行われた。解答欄⇒〔 〕

問 02. 以下の各取引が、日本の国際収支統計の 1 貿易収支、2 サービス収支、3 第一次所得収支、4 第二次所得収支、5 （外貨準備以外）の金融収支、6 外貨準備のどれに該当するかをそれぞれ解答しなさい。どれにも該当しないものには、7 を答えなさい。ただし、各取引に伴って生じる民間銀行経由の代金決済を除いて、本来の取引そのものについて考えること。 ※数字の横にピリオドなどは記入力不要。 ネットで解答入力の際は、不必要なピリオドや半角スペースなどを入れると、正解として取り扱われません。

- (a) 日本銀行が、東京外国為替市場で円売り・ドル買い介入をした。解答欄⇒〔  〕
- (b) 日本からの旅行者がアメリカを旅行して帰国した。解答欄⇒〔  〕
- (c) アメリカに所在する日本企業の子会社が、中国所在の取引企業に財を輸出した。  
解答欄⇒〔  〕
- (d) アメリカの投資家が、日本企業が発行した株を購入した。解答欄⇒〔  〕
- (e) 日本の企業が、中国の子会社が挙げた収益を回収した。解答欄⇒〔  〕
- (f) 地震が起きた外国に対して、日本政府や日本の人々が、義援金を送金した。  
解答欄⇒〔  〕

問 03. 国際収支統計を説明した下の各文が正しければ1、間違っていれば2をそれぞれ解答しなさい。

- (a) 国際収支表には、フロー統計とストック統計とグロス統計の三種類がある。  
解答欄⇒〔            〕
- (b) 国際収支統計は複式簿記の原理で記録されていて、一つの取引とその決済の二種類について、それぞれ二箇所、計四箇所に記録される。解答欄⇒〔            〕
- (c) 一つの国の経常収支と資本移転等収支を足すと、金融収支に等しくなる。※誤差脱漏は捨象。解答欄⇒〔            〕
- (d) すべての国の貿易収支を合計すると、理論上はゼロになる。解答欄⇒〔            〕
- (e) 国際収支表は、経営収支、資本移転等収支、金融収支で構成されている。  
解答欄⇒〔            〕

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第05回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問01. 日本の企業Aがアメリカの企業Bから財をドル建てで輸入して、その代金の決済は日本の銀行甲とアメリカの銀行乙の間で行われたとする。その決済の内容はどのようなになるか。下の選択肢の中から適切な説明を一つ選び、番号で解答しなさい。解答欄⇒〔            〕

〔選択肢〕

1：乙が甲に持つドル預金の引落し。2：乙が甲に持つ円預金の引落し。3：乙が甲に持つドル預金への振込み。4：乙が甲に持つ円預金への振込み。5：甲が乙に持つドル預金の引落し。6：甲が乙に持つ円預金の引落し。7：甲が乙に持つドル預金への振込み。8：甲が乙に持つ円預金への振込み。

問02. アメリカの企業Aが、日本企業Bから財を輸入した。最初に、この取引と代金（ドル建て）の決済はどのように行われるか、図を補助としつつ文章で説明しなさい。なお、決済はアメリカの銀行Xと日本の銀行Yの口座を使って行われることとする。次に、アメリカの国際収支統計では、どのように記録されるか、説明しなさい。

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第06回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. 一つの国の国際収支の経常収支と資本移転等収支をすべて合計すると、その金額は金融収支と等しくなる（誤差脱漏を除く）。その理由として、最も適切な説明は選択肢の中のどれか、記号で答えなさい。解答欄⇒〔 〕

〔選択肢〕

- (a) たとえば、ある国にとっての輸出は、相手の国にとっては輸入なので、合計するとプラマイゼロとなるからである。
- (b) たとえば、ある国にとっての輸出は、その決済にかかわる金融収支において、中央銀行のコルレス勘定では対外資産の増、または、対外負債の減として記録されるからである。
- (c) たとえば、輸出（＋）は、金融収支の外貨準備で同額がマイナス（－）で記録されるからである。
- (d) たとえば、輸出（＋）は、金融収支のその他（その他投資）で同額が記録されるからである。

問 02. 以下の (a) 以下の各文を表す用語を下の選択肢から選び、それぞれ番号で対応関係を答えなさい。ただし、選択肢の中には不要なものが含まれている。

- (a) 輸出される貨物の内容・数量・価格などを記載した書類。いわば、明細書である。

解答欄⇒〔 〕

- (b) 船積書類が添付されている為替手形。解答欄⇒〔 〕

- (c) 輸出される貨物を受け取る権利を化体した有価証券。海上輸送を担当する船会社が発行する。解答欄⇒〔 〕

- (d) 主に輸入者側の銀行が開設する債務保証の書類。依頼者はその手数料を銀行に支払う。もし輸入者が輸入代金を支払えなくても、これを発行した銀行は必ず代金を輸出者ないし輸出者側の銀行に支払わなければならない。

解答欄⇒〔 〕

〔選択肢〕

- 1 送り状、2 為替手形、3 原産地証明書、4 信用状、5 荷為替手形、6 船荷証券、7 保険証券、8 保証証券

問 03. 日本の企業 A がアメリカの企業 B から財を輸入したとする。さらに、代金の決済は円建てで、日本の銀行甲とアメリカの銀行乙を通して決済されたと仮定する。貿易の手続きと信用状付きの為替決済は、どのような手順で行われるか。図を補助としつつ文章主体で説明しなさい。ただし、以下の語句を文章に入れること。語句：信用状、船荷証券、船積書類、為替手形、コルレス口座。※なお、これらの語句を入れた場合、それぞれの語句にはアンダーラインを引きなさい。

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第07回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. 船積書類の内容として下の A～E から 3 つを選んだときに、最も適切な組合せを下の選択肢から一つ選び、番号で答えなさい。〔解答欄〕⇒〔                      〕

A 送り状、B 為替手形、C 信用状、D 船荷証券、E 保険証券

〔選択肢〕

1 : ABC、2 : ABD、3 : ABE、4 : ACD、5 : ACE、6 : ADE、7 : BCD、8 : BCE、9 : CDE

問 02. 次の説明文は、日本から対外直接投資が行われる要因の一つである円高・賃金格差について説明したものである。それぞれの〔                      〕に入る適切な数値を記入力しなさい（ネットで解答を入力する際は、数値は半角にするとともに、余計なピリオドやスペースを入れないこと。それらを入れると、正解として判断されません）。

〔説明文〕日本のパートの時給が 1200 円で、中国のそれが 40 元とする。 $\$1 = ¥120$  かつ  $\$1 = \text{RMB}6$  であれば、 $\text{RMB}1 = ¥$ 〔                      〕だから、日本企業からすれば、中国の時給は〔                      〕円。 $\$1 = ¥60$  と円高になれば、 $\text{RMB}1 = ¥$ 〔                      〕だから、中国の時給は〔                      〕円と半分になる。日本企業としては、中国の労賃が日本のそれよりとても低いということになり、工場を日本国内から中国に移転するなどの動きが起きる。

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第08回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. 外貨準備が増加するケースは、以下のどれか。選択肢から選び番号で答えなさい。

解答欄⇒ [       ]

〔選択肢〕

- 1：外国通貨の増価を嫌って、通貨当局が自国通貨の買介入をしたとき。
- 2：外国通貨の増価を嫌って、通貨当局が自国通貨の売介入をしたとき。
- 3：外国通貨の減価を嫌って、通貨当局が自国通貨の買介入をしたとき。
- 4：外国通貨の減価を嫌って、通貨当局が自国通貨の売介入をしたとき。

問 02. 外貨準備が減少するケースは、以下の選択肢のどれか。一つ選び番号で答えなさい。

解答欄⇒ [       ]

〔選択肢〕

- 1：自国通貨の増価を嫌って、通貨当局が外国通貨の売介入をしたとき。
- 2：自国通貨の増価を嫌って、通貨当局が外国通貨の買介入をしたとき。
- 3：自国通貨の減価を嫌って、通貨当局が自国通貨の売介入をしたとき。
- 4：自国通貨の減価を嫌って、通貨当局が自国通貨の買介入をしたとき。

問 03. 貿易収支の赤字が長期で続く国では、外貨準備が減少する傾向がある。その理由を説明した文として最も適切なものは、以下のどれか。選択肢から選び記号で解答しなさい。

解答欄⇒ [       ]

〔選択肢〕

- 1：経済成長を見込んで大量の資本流入があると、金融収支も黒字となるため、その国の為替市場には、大量に流入する外貨を売る民間銀行が多い状態になるため。
- 2：そうした国では、輸出による外貨の受取りが、輸入による外貨の支払いよりも多くなる。その結果、その国の外国為替市場で外貨売り・自国貨買いが、外貨買い・自国貨売りよりも多くなり、外貨を売りたい銀行としては、買い手が見つからずに、外貨を安くして出合いを付けようとする。それに対して、中央銀行がときおり、外貨買い・自国貨売りの市場介入をするから。
- 3：貿易収支の赤字が長期で続いているということは、財の輸入額が輸出額を上回っている、つまり海外から財を受け取る数より引き渡す数の方が少ないといえる。受け取る数の方が多

くなれば、決算するときその分相手の国に支払う代金が増加し、それに伴い民間銀行が保有する外貨建ての資産も減少することになるため。

4：外貨の支払いのための外貨買い・自国貨売りが市場で多くなることに対して、通貨当局が外貨売りの介入をすることがあるため。

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第09回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. ある靴の値段が日本で 240 円、同じ靴がアメリカで 2 ドルであるとする。この靴の購買力平価は、1 ドルあたり何円になるか。選択肢の中から一つ選んで、その記号で解答しなさい。解答欄⇒〔 〕

〔選択肢〕

(a)  $240 \div 2$ 、(b)  $240 \times 2$ 、(c)  $2 \div 240$ 、(d)  $240 - 2$ 、(e)  $240 + 2$

問 02. あるシャツの値段が日本で 2000 円、ドイツで 10 ユーロであるとする。このシャツの購買力平価は、1 ユーロあたり何円になるか。選択肢の中から一つ選んで、その記号で解答しなさい。解答欄⇒〔 〕

〔選択肢〕

(a)  $2000 \div 10$ 、(b)  $2000 \times 10$ 、(c)  $10 \div 2000$ 、(d)  $2000 - 10$ 、(e)  $2000 + 10$

問 03. あるワインの値段がアメリカで 12 ドル、フランスで 10 ユーロであるとする。このワインの購買力平価は、1 ユーロあたり何ドルになるか。選択肢の中から一つ選んで、その記号で解答しなさい。解答欄⇒〔 〕

〔選択肢〕

(a)  $10 \div 12$ 、(b)  $10 \times 12$ 、(c)  $12 \div 10$ 、(d)  $12 - 10$ 、(e)  $12 + 10$

問 04. 購買力平価説の説明として、次の各文が正しいければ 1、間違っていれば 2 を半角数字で解答（記入力）しなさい。

(a) 購買力平価説とは、二つの国の間で同一の財の値段が等しくなるように、為替レートが変動しながら平均するように調整されることである。解答欄⇒〔 〕

(b) 購買力平価説によると、物価が高くなった国の通貨のレートは、値上がりもしないし値下がりもしない。解答欄⇒〔 〕

(c) 1000 円を持っている人にとって、アメリカでも日本でも同一の財を同じ値段で買えるような為替レートは、購買力平価と等しいといえる。解答欄⇒〔 〕

(d) 日本である財の価格が 400 円、アメリカで 2 ドルであれば、この財の購買力平価は  $\$1 = ¥200$  である。解答欄⇒〔 〕

問 05. 日本とアメリカそれぞれで、2015 年から 2019 年までに物価が下のように変化したと仮定する。

日本：3 パーセント上昇、アメリカ：2 パーセント上昇。

2015 年の円ドルレートは購買力平価と一致していて、 $\$1 = ¥ W$ であったとする。さらに、2019 年の為替レートは、 $\$1 = ¥ Z$ だったとすると、2019 年の（相対的）購買力平価はいくらになるか。式のままで、解答欄の〔                      〕に解答しなさい。

解答欄⇒  $\$1 = ¥$ 〔                      〕

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第10回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. 日本とアメリカの 2015 年の物価をそれぞれ 100 とすると、2019 年までに物価が下のように変化したと仮定する（矢印の左側が 2015 年、右側が 2019 年）。

日本：100  $\Rightarrow$  90、アメリカ：100  $\Rightarrow$  105

2015年の円ドルレートは購買力平価と一致していて、 $\$1 = ¥120$ であったとする。さらに、2019年の為替レートは、 $\$1 = ¥110$ だったとすると、2019年の購買力平価はいくらになるか。式のままで解答しなさい。

**解答欄**⇒ [ ]

問 02. 最初に購買力平価説が成り立つと前提する。そして、ある財 A の価格がアメリカで 40 ドル、ベトナムで 20,000 ドンであると仮定する。そして、実際の為替レートは、\$1=VND 1,000 であるとする。このとき、アメリカとベトナムでの財 A の貿易はどのように展開し、次に、ドルとベトナム・ドンの為替レートが、いくらに収れんしていくのかを説明した文章として、正しいものはどれか。下の選択肢から一つを選び、その記号で解答しなさい。

解答欄⇒ [ ]

〔選拔肢〕

- (a) 購買力平価よりも実際の為替レートがドル高・ドン安なので、ベトナムの財 A の国際競争力はアメリカのそれよりも高く、ベトナムの対米貿易黒字となる。その結果、長期的には、ドル安・ドン高となり、為替レートは購買力平価とほぼ等しい、 $\$1 = \text{VND } 500$  に収れんしてゆく。
- (b) 購買力平価よりも実際の為替レートがドル安・ドン高なので、ベトナムの財 A の国際競争力はアメリカのそれよりも高く、ベトナムの対米貿易黒字となる。その結果、長期的には、ドル高・ドン安となり、為替レートは購買力平価とほぼ等しい、 $\$1 = \text{VND } 500$  に収れんしてゆく。
- (c) 購買力平価よりも実際の為替レートがドル高・ドン安なので、ベトナムの財 A の国際競争力はアメリカのそれよりも低く、ベトナムの対米貿易赤字となる。その結果、長期的には、ドル安・ドン高となり、為替レートは購買力平価とほぼ等しい、 $\$1 = \text{VND } 500$  に収れんしてゆく。
- (d) 購買力平価よりも実際の為替レートがドル安・ドン高なので、ベトナムの財 A の国際競争力はアメリカのそれよりも低く、ベトナムの対米貿易赤字となる。その結果、長期的には、ドル高・ドン安となり、為替レートは購買力平価とほぼ等しい、 $\$1 = \text{VND } 500$  に収れんしてゆく。

には、ドル高・ドン安となり、為替レートは購買力平価とほぼ等しい、 $\$1 = \text{VND } 500$  に収れんしてゆく。

- (e) 購買力平価よりも実際の為替レートがドル高・ドン安なので、ベトナムの財 A の国際競争力はアメリカのそれよりも高く、ベトナムの対米貿易黒字となる。その結果、長期的には、ドル高・ドン安となり、為替レートは購買力平価とほぼ等しい、 $\$1 = \text{VND } 500$  に収れんしてゆく。
- (f) 購買力平価よりも実際の為替レートがドル安・ドン高なので、ベトナムの財 A の国際競争力はアメリカのそれよりも低く、ベトナムの対米貿易赤字となる。その結果、長期的には、ドル安・ドン高となり、為替レートは購買力平価とほぼ等しい、 $\$1 = \text{VND } 500$  に収れんしてゆく。

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第11回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. 円高が日本経済に与える影響を説明した下の各文について、理論的に考えた場合、適切な文には1、不適切な文には2を解答しなさい。

- (a) 円高は、外国から日本へのインバウンド・ツーリズムを増やす。解答欄⇒〔      〕
- (b) 円高は、日本から輸出される財の外国での販売価格を高くする要因となりうる。解答欄⇒〔      〕
- (c) 円高は、他の国と比較した日本の GDP の規模を小さくする。解答欄⇒〔      〕
- (d) 円高は、日本の輸入物価を高くする要因となりうる。解答欄⇒〔      〕
- (e) 円高は、日本の労賃の水準を外国に比べてより高くするので、日本企業の対外直接投資を促す要因となりうる。解答欄⇒〔      〕
- (f) 円高は、日本企業が海外で挙げた収益を円に換算する数値を大きくするので、企業にとっては決算にとって有利である。解答欄⇒〔      〕

問 02. 為替レートがどのような原理によって変化するかを説明した下の文の中で、最も適切なものを選択肢から選び記号で答えなさい。解答欄⇒〔      〕

〔選択肢〕

- (a) 購買力平価よりも実際の為替レートが自国貨安の場合は、長期的には自国貨は購買力平価に近づき、自国貨高・外貨安になってゆく。
- (b) 購買力平価よりも実際の為替レートが自国貨安の場合は、長期的には自国貨は購買力平価に近づき、自国貨安・外貨高になってゆく。
- (c) マネタリーアプローチによると、マネタリーベースなどの貨幣量（通貨量）が他の国のそれよりも多い（増加している）場合、その国の通貨は値上がりする傾向がある。
- (d) 一般的には金利が高い国の通貨は、減価する傾向がある。
- (e) アセットアプローチによると、一定期間における経常収支レベルの資金の流出入つまり流れが、為替の取引高を形成してレートを左右する。

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第12回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. 日本の企業や金融機関が外貨建ての対外資産・負債を持っているときに、円高・円安による収益への影響を表で示すこととする。下の各〔 〕に「益」または「損」を記入しなさい。

|    | 外貨建て資産 | 外貨建て負債 |
|----|--------|--------|
| 円高 | 〔 〕    | 〔 〕    |
| 円安 | 〔 〕    | 〔 〕    |

問 02. IS（貯蓄投資）バランスを表す式を日本語で下のように表記した場合、それぞれの〔 〕に入る語句はどれか。選択肢から選び、〔 〕にそれぞれ番号で記入力しなさい。ただし、選択肢には不要な語句が含まれている。

貯蓄－〔 〕－政府支出＋〔 〕＝〔 〕－〔 〕

〔選択肢〕 1 税収、2 投資、3 内需、4 付加価値、5 輸出、6 輸入

問 03. 円安・ユーロ高が日本経済に与える影響を説明した下の各文について、一般的にかつ理論的に考えた場合、適切な文はどれか。記号で解答しなさい（適切な文は、一つだけとは限らない）。※あくまで、理論的な可能性としての説明であり、実際にそのようになるかどうか、という話ではないので注意。解答欄⇒〔 〕

- (a) ユーロ域からの輸入品は値段が高くなる可能性がある。
- (b) 貯蓄した円を使ってローマの休日を楽しむ場合、円安になる前よりもリッチな旅行ができる。
- (c) 日本の労賃がユーロ域のそれよりも安くなるので、欧州から日本への対内直接投資が増加する可能性がある。
- (d) ドイツの GDP を日本のそれと比較すると、ドイツの GDP が以前よりも小さくなったように計算される。
- (e) 円をユーロに換えて支払いをする必要がある企業にとっては、準備しなければならない円の金額が大きくなる。
- (f) 日本企業のフランス支社が揚げた収益を円に換算すると、金額が大きくなる。

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第13回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. 米中で金利が共に 2 パーセントであり、為替レートが  $\$1 = \text{RMB}5$  であった状態から、アメリカの金利のみが上昇したケースを想定する。この想定を使って、金利が相対的に高い国の通貨では、為替レートが増価する傾向があることを説明しなさい。

問 02. 福岡の邪馬台国の通貨 Himiko が、いま  $\text{Himiko}1 = \$10$  だが、1 ヶ月後に  $\text{Himiko}1 = \$11$  になると予想されているので、借入を起点とした為替投機を行うと仮定する（つまり空売りは行わない）。1 ヶ月間の借入金利は、ドルも Himiko も 4 % である。このとき、どのような為替取引を行い、予想通りのレートになった場合に元利返済後には何%の収益率になるのかを文章で説明しなさい。

◎サンプル答案として利用されることを望まない場合、レ点⇒□

## 第14回 設問

下の各問いに解答しなさい。

問 01. アメリカと中国において、基準時と現在の為替レートと物価が下の表の状態のとき、現在の実質為替レートはいくらになるか、下の選択肢 1～8 から選び番号で解答しなさい。 ※表中の「物価」とは、すべての財・サービスの値段を平均して代表した数値という意味である。為替レートは、1 ドルあたりの人民元の数値で表されたものとする。解答欄⇒〔                      〕

|         | 基準時  | 現在   |
|---------|------|------|
| 為替レート   | A 元  | B 元  |
| アメリカの物価 | C ドル | D ドル |
| 中国の物価   | E 元  | F 元  |

〔選択肢〕

1.  $A \times (C/D) \div (E/F)$ 、    2.  $A \times (E/F) \div (C/D)$ 、    3.  $A \times (D/C) \div (F/E)$   
 4.  $A \times (F/E) \div (D/C)$ 、    5.  $B \times (C/D) \div (E/F)$ 、    6.  $B \times (E/F) \div (C/F)$   
 7.  $B \times (D/C) \div (F/E)$ 、    8.  $B \times (F/E) \div (D/C)$

問 02. アメリカと日本で、基準時と現在の為替レートと物価変化（指数表示）が下の表の状態のとき、現在の実質為替レートはいくらになるか、式で解答しなさい。 ※表中の為替レートは、1 ドルあたりの円の数値で表されたものとする。

解答欄⇒〔                      〕

|         | 基準時 | 現在  |
|---------|-----|-----|
| 為替レート   | A 円 | B 円 |
| アメリカの物価 | 100 | 110 |
| 日本の物価   | 100 | 98  |